

令和5年度 羽島市文化財審議会（会議要旨）

日 時	令和6年2月26日（月）午後2時00分～午後2時40分
場 所	羽島市役所第1委員会室
出席者	<p>【審議会委員】出席者7名 不破 洋 会長 虫賀 勇一 委員 南谷 啓子 委員 山田 宏一 委員 秋山 晶則 委員 今井田康雄 委員 松下 友幸 委員</p> <p>【事務局】 伊藤佳津子 市民協働部長 岩田 睦 巳 生涯学習課長 大橋 寛子 同課主幹 野田 憲司 同課係長 小池佐和子 同課主査</p>
内 容	<p>1. 開会</p> <p>2. 会長あいさつ</p> <p>3. 報告事項 (1) 令和5年度 羽島市文化財保護事業報告 資料に基づき事務局より説明</p> <p>〈意見及び質疑・応答〉 会 長： 文化庁の補助金で行う上城町のからくり人形修理は終わっているのか。 事務局： 現在修理中で、3月下旬に引き渡し予定である。 会 長： 県の補助金で行う修理は終わっているのか。 事務局： 上城町・宮町の山車蔵修理と新町の山車の修理は終わっている。福江町のからくり人形は3月初旬に引き渡し予定である。</p> <p>会 長： 新町の山車のウデ木は、螺鈿^{らでん}の入ったものか。 事務局： 白木である。螺鈿は入っていない。 会 長： 八剣神社社殿の覆屋修理の費用負担は、市・所有者ともに50%ずつか。また、いくらかかったのか。 事務局： 50%ずつである。修理の総額は、532,950円である。市の補助金で2分の1が上限になるが、予算の関係もあるので、市が補助金交付した額は、143,000円である。 会 長： 標柱・説明板の修理については、終わっているのか。 事務局： 業者に発注済みであり、今年度中には終わる予定である。</p>

	<p>会 長： 三七松の遺跡の標柱・説明板修理について、説明板が2つあったはずだが、大丈夫だったのか。</p> <p>事務局： 現地を確認したところ、標柱と説明板が1つずつあった。どちらも雨水によって、土が流れてしまい、倒れる恐れがあったので、しっかりと土台を固めて、倒れないように修理した。</p> <p>(2) 市指定文化財の県文化財指定要望（非公開）</p> <p>※ 報告事項(2)については、羽島市情報公開条例第9条第1項第1号（個人情報）、第4号（審議・検討等の情報）及び第6号（事務事業の情報）に該当するため非公開とします。</p> <p>4. 閉会</p>
--	--